

◆◆「新しい川崎」メール版◆◆

—2025年4月8日第171号—

※Xアカウント #チェンジ川崎

<目次>

●南武線のワンマン化中止を求める署名スタート、学習会を兼ねた集會に50人が参加

◆子どもの権利条例をテーマに川崎区で学習・交流会

▲お知らせコーナー

① 4/26 ゆめシネマ「戦雲-いくさふむ-」

② 5/1 川崎メーデー

③ 5/25「公害・環境、健康、まちづくりフェスタ」

△読者からの声

★編集後記

●南武線のワンマン化中止を求める署名スタート、学習会を兼ねた集會に50人が参加

3月15日から実施のJR南武線のワンマン運転化ですが、早くも人身事故が相次ぎ、ダイヤの大幅な乱れが生まれました。

車掌が不在となり、そのぶんの業務を運転士ひとりが担うという点で、緊急時の初動対応の遅れが心配される事案が続発しています。

南武線のワンマン運転化の中止を求める川崎市民連絡会議(稲田堤駅と周辺環境をよくする会、鹿島田・新川崎まちづくりの会、久地駅と久地踏切の改善を求める会、中野島駅をよくする会)では、4月5日(土)、エポックなかはらにて、反対署名のスタート集會を開催、50人が参加しました。

<上岡直見氏の講演から>

集會の前半は、上岡直見氏(環境経済研究所代表)による「ワンマン運転化にみるJRの経営姿勢と私たちの暮らし」と題した講演。

上岡氏は、さまざまなデータを示しながら、民営化以降のJRの経営が、旅客サービスより利潤追求を優先させる経営にシフトしてきた経緯や、海外の交通政策と日本の比較などから、私たちの「交通権」が蔑ろにされている実態を指摘。参加者から、活発な質疑もあり、南武線ワンマン運転化に関する関心の高さがうかがえました。

<活発な意見交流と署名の訴え>

後半は、連絡会議の各構成団体からの発言、井口真美市議からの議会報告、そして鉄道労働者からの発言もあるなど、内容の濃い集会となりました。

連絡会議からは、署名を広くはたらきかけていただきたいと訴えがあり、今後、JR 本社に対しての要請行動をしていくことなどが報告されました。

JR 東日本では、今後、京浜東北線や根岸線のワンマン運転化も計画されており、川崎全市ならぬ、全県的な問題となりそうです。

赤石博子(南武線のワンマン運転化の中止を求める川崎市民連絡会議・事務局)

[チラシ・署名用紙はこちら](#)

◆子どもの権利条例をテーマに川崎区で学習・交流会

桜が満開になった4月5日(土)の午後、カルッツ川崎の会議室で、「川崎市子どもの権利に関する条例」を学びながら、子どもたちの今をいっしょに考えていきたいと思いますという内容で学習と交流の場が持たれました。

元教員の私(市古)が、初めに、「川崎市子どもの権利条例」について報告。

国連憲章での国際的な人権保障の出発から子どもの権利条約の制定と発効、そして、日本の条約批准という流れを受けて、全国初の自治体レベルでの「子どもの権利条例」が2001年に施行されるまでを説明し、その効力は失われていない、「憲法」や「子どもの権利条例」のさまざまな権利は、使う意志がある市民がどれだけ多数になるかにかかっていることを強調しました。

交流では、まず、3人の方からの報告がありました。

1. 不登校を考える親の会 in 川崎区
2. 青年・こども・サポートセンター「あらぐさ教室」
3. 中学校のおかしな「校則」を変える取り組み

3人の方の報告は、子どもの権利条例の目的＝「子どもの権利の保障」を、地域で、家庭で、子どもたちと関わりながら作り出している実践でした。

学校や社会の状況は厳しいけれど、「安心して生きること」「ありのままの自分であること」「自分で決めること」「参加すること」など、子どもの権利条例の中身を、子どもたちにやさしく、時には、力強くよびかけるものでした。

報告の後は、参加者からの交流となりました。

厳しい校則に関連して、参加した小学生が「大人が一番上の人が決めると、それを次々と下におろしていくのがいやだ。どこかで、悪い指示だったら、ストップさせる人がいてほしい。」と発言して、それに対し、大人たちからは、「その止める人になる努力をします。」と応じるやりとりや、しっかりと地に足をつけた発言が続きました。

この会は、今後も実行委員会形式で開いていく計画です。

次回は、「子どもの居場所づくり」をテーマに開催する予定です。

興味のある方は、連絡役の橘孝さんに連絡をしてください。

電話 070-4234-3693

市古博一通信員

★お知らせコーナー

①ゆめシネマ「戦雲-いくさふむ-」

三上智恵監督最新作:「国防」最前線

[公式サイト](#)

4/26(土)①9時②12時③15時④18時

申し込み

044-433-3003 ゆめホール

cinema@kawasakiyume.com

[詳しくはこちら](#)

② 川崎メーデー

5/1(木)

中原平和公園 野外音楽堂

集会:午前9時40分開場 10時00分開会

デモ行進(中原平和公園->武蔵小杉駅)

12時20分出発予定

[詳しくはこちら](#)

③ 第30回「公害・環境、健康、まちづくりフェスタ」

5/25(日)

11時～15時

JR 溝口駅前ペDESTリアンデッキ

-どうする私たちの川崎-

- ・大規模開発と緑の保全
- ・気候変動と水害対策
- ・健康と介護
- ・給食無料化と先生不足

主催:「公害・環境、健康、まちづくりフェスタ」実行委員会

044-211-0391(川崎公害病患者と家族の会内)

[詳しくはこちら](#)

△読者からの声 [170号編集後記を読んで]

川崎市の樹木伐採のひどさ

新百合ヶ丘のゴルフ場の横のヒマラヤ杉の伐採もひどいものです。

剪定業者の問題か市の問題かわかりませんが、強剪定の結果、逆に半数の杉が立ち枯れのように見え、逆に倒木のおそれがふえたように見えます。

専門家の意見が聞けたらと思っています。

(麻生区王禅寺東・原田)

★編集後記

川崎民主市政をつくる会のホームページをリニューアルしました！

インターネットとSNSの時代です。

誤った情報を拡散させるのではなく、事実に基づいた情報の発信と意見表明を行い、それを一人で多くの方に読んでもらうために、川崎民主市政をつくる会もこれまで、ホームページ、メルマガ、旧ツイッターに取り組んできました。

そして、今日から、川崎民主市政をつくる会のホームページを大幅に改造、リニューアルしました。ぜひ、ご覧ください。

改造の方針として、4つの柱を作りました。

1.「かわさき市政の大問題」の柱～川崎・福田市政の12年間の大問題を具体的な事実であきらかにしていく。

2.「市民のねがい」の柱～①子育てするなら川崎で、②住み続けたい川崎に、③住民自治輝く川崎へ、の3つの要求と政策を発信していきます。

3.「共同の広場」の柱～「#チェンジ川崎」をめざして活動しているみなさんを「つなぐ」そしてみなさんと「つながる」ためのプラットフォームをめざします。

みなさんからの申し出があれば、そこに、みなさんの団体が発行したニュースや宣伝物、また、取り組んでいる署名用紙などを掲載していきます。

「#チェンジ川崎」をめざして、このページを、ぜひ、活用してください。

4.「川崎民主市政をつくる会」の柱～川崎民主市政をつくる会を正しく知ってもらうために、自己紹介や規約、団体、会員紹介をのせ、また、これから活動が大きく始まる各区の会の情報を発信していきます。

このホームページが、「#チェンジ川崎」を願う多くの市民の皆さんの共同の広場(アゴラ)になることを願っています。

ぜひ、活用してください。

[ホームページはこちら。](#)

「川崎民主市政」で検索 URL は、<https://newkawasaki.jp/> です。 (H)

☆☆チェンジかわさき！☆☆

川崎民主市政をつくる会

〒211-0011 中原区下沼部 1880

お問い合わせ

mailmag@newkawasaki.jp

公式ホームページ

<https://newkawasaki.jp>

☆☆チェンジかわさき！☆☆